

平成30年度4月 同窓会役員会 議事録案

◆ 概要

〔日 時〕 平成30年4月13日（金）19:00～21:00

〔会 場〕 凌雲会館 会議室A

〔出席者〕 戸高、染矢、木前、熊本、黒木、後藤、堀田、山本 *敬称略

〔議長〕 戸高

〔書記〕 事務局員 黒木

〔配布資料〕 ■会報見積書(ハナビヤ) ■会報見積書(宮崎南印刷)
 ■会報見積書(小野高速印刷) ■会報2018企画内容表
 ■平成29年度凌雲祭決算書

議題1. 会報（2018版）について

I. 進捗状況確認

A. 見積回答について(参考資料:ハナビヤ見積書、宮崎南印刷見積書、小野高速印刷見積書)

※以下の3パターンのうちいずれかで発注

①ハナビヤ(取材・編集・デザイン・制作まで) + 小野高速印刷(印刷・封入・発送)

⇒¥1,270,000ほど

②宮崎南印刷(取材・編集・デザイン・制作まで) + 小野高速印刷(印刷・封入・発送)

⇒¥1,150,000ほど

③宮崎南印刷(取材・編集・デザイン・制作・印刷製本まで) + 小野高速印刷(封入・発送)

⇒¥950,000 + 小野高速印刷への持ち込み送料

【決定事項】

■①と③いずれかに絞って発注方法を検討することとなった。

■ハナビヤでも宮崎南印刷でも、当初の見積金額とは別途で取材費などの実費請求がくるのでは？
⇒もっとも割安で費用を抑えられるのは③の案。

■冊子デザインに慣れているのは宮崎南印刷の方だと思われる。

■宮崎南印刷には大学広報誌や凌雲祭ポスター、パンフレットでもお世話になっている。

上記の理由により、宮崎南印刷と発注内容を具体的に協議し、発注を検討することとなった。

※来月役員会までには発注先を確定する予定。

B. 企画内容について報告(参考資料:会報2018企画内容表)

【決定事項】

- 表紙デザイン ⇒デザイン委託会社を決定した後に具体的に案を出す。
- ホームカミングデイ2018開催案内 ⇒開催の有無も含めて6月役員会までに詳細決定する。
- 発送時期 ⇒例年通り7月末～
- 校了予定 ⇒7月中旬

議題2. 個別同窓会助成金について

I. 助成制度案検討

【決定事項】

- 助成金は、同窓会予算の親睦会補助費より歳出する。

- 参加人数に応じて助成金額を定める。

※参加人数には卒業生だけでなく、そのパートナー・子ども、教員含んでカウントする。

10名～14名 …2万

15名～19名 …3万

20名～ …4万(上限)

- 個別同窓会企画者は凌雲なな会 Facebook 本部グループに加入することが必須。

- 個別同窓会開催に際して以下のものを提出してもらおう。

- ・助成金申請書
- ・参加者サイン
- ・領収書
- ・開催の証拠となる写真(画像)

【備忘録】

- ・来年度は予算項目に『個別同窓会助成金』を設ける。
- ・Facebook 本部グループに個別同窓会助成制度の要綱案をアナウンスする。
- ・助成金申請書を作成する。
- ・制度の不備などデータ収集するためにテストケースで一度開催してみる。

議題3. その他報告・確認

I. 報告

A. 時間外活動手当申請

①熊本さん

- 活動内容 : リーフレット修正作業
- 活動日時 : 3月19日 20～23時 (3時間)
- 支給額 : ¥777×3時間=¥2,331

②黒木さん

- 活動内容 : リーフレット修正・発注作業
- 活動日時 : 3月24日 21～23時 (2時間)
- 支給額 : ¥777×2時間=¥1,554

※①・②とも承認された。

II. 確認

A. 凌雲祭への助成金

(今年度予算 …¥200,000)

1. これまで同窓会も後援会もある一定の金額を助成していた。

⇒難点

- ①なにに使われているのか明確にはわからない。
- ②芸能人ゲストを呼ぶ当てにされているのでは…?

⇒今後の方針

《後援会》…今年度以降は実行委員側から助成金の使途を明確にしてもらい、
請求書・領収書も提出してもらうとのこと。下記の使途に限って昨年度決算額と同額で助成することが総会で決定済。

- ・発電機レンタル
- ・テントリース
- ・ステージ設営
- ・音響、照明代
- ・花火(または花火に代わるもの)
- ・予備費(手数料ほか)

2. 同窓会も後援会同様、使途の明確なものについての助成に限定して貢献したい。

⇒なにに助成するのが適当か（参考資料:平成 29 年度凌雲祭 決算書）

【決定事項】

■凌雲祭を開催するにあたって必ず必要なもので、後援会にて助成が決定されている項目以外のことについて助成したい。

⇒環境局(ゴミ処理・清掃関係)、広報局(広報、スポンサー関連)はどうか。
学生係、および実行委員長へ打診してみる。

※昨年度決算では環境局と広報局で15万程使っている。

同窓会の凌雲祭助成金予算が20万なので、残りの5万については実行委員側から適切な使途で要望があれば助成する。

■(助成方法案)これまでは実行委員の通帳に振り込んでいたが、今年度からは現金で渡す。

→使ったぶんの請求書・領収書を後日提出してもらい、余った現金は返金してもらおう。

B. OB からのシンポジウム協賛依頼について(染矢さんより報告)

1. シンポジウムについて

《 概 要 》

倉先生主導でのキャリアプラン形成のためのシンポジウム。

ほかに4名のOBが携わり、シンポジウムには有馬学長も出演される。

大学講堂にて開催予定。

《 企画趣旨 》

有馬先生含む4名のOB全員が転職組。宮崎公立大卒業生であり卒業後の生き方が多様であると思われるOBたちでキャリアプランについて対談することにより、卒業後の人生の道しるべを得るキッカケをつくりたい。

《聴講ターゲット》

- ①公立大在籍の就活生
- ②まだ進学先を決めかねている高校生と保護者
- ③その他公立大在校生
- ④地域の皆さん

2. 協賛依頼検討

【メリット】

- 凌雲なな会のリーフレット配布なども含めて在学生や将来入ってくる高校生に対して同窓会のPRが可能。

【協賛金額】

- 3～5万で要望があった。
同窓会の予算として支出は可能。(諸活動費より)

【備忘録】

- ・7月開催予定。
- ・広報や運営方法の詳細を確認する必要有。

※企画書を5月役員会までに頂いて、協賛するか正式に検討する。

◆次回役員会開催予定

日 程：5月16日(水)・17日(木)・18日(金)のいずれか

場 所：凌雲会館 会議室A

時 間：19時～21時